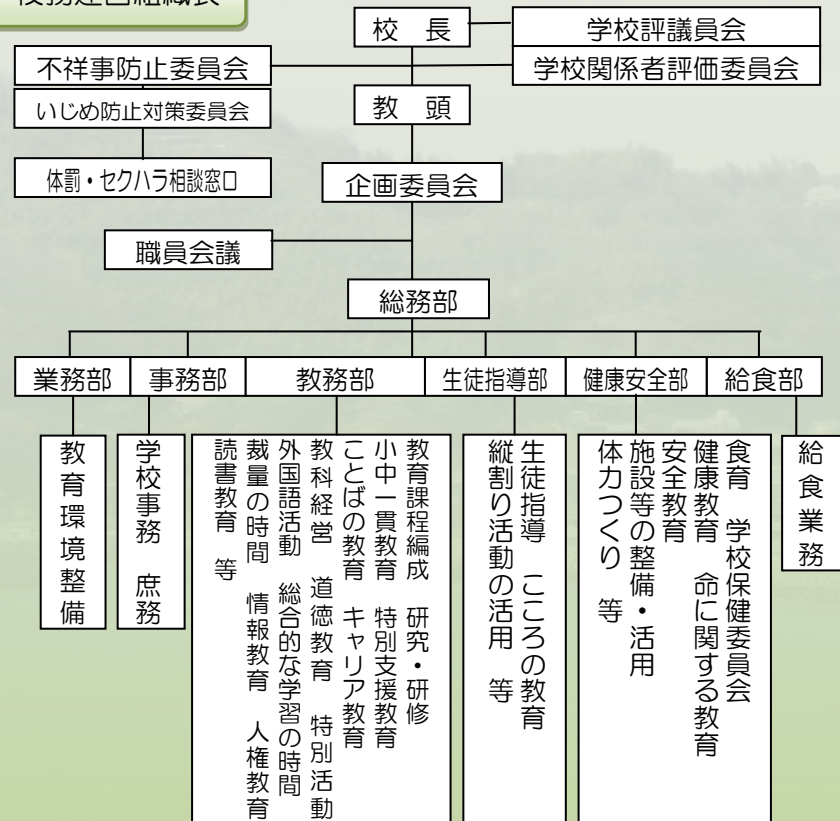


学校沿革

平成20・21年度	呉市立小中一貫教育研究事業指定校
平成21年 10月 2日	長浜中学校区小中一貫教育研究会 (長浜中学校区で実施)
平成23・24年度	呉市立小中一貫教育研究事業指定校
平成24年 4月 1日	呉市立広南小学校創設 (小坪小学校と長浜小学校が統合)
4月26日	広南学園創立記念式典(於: 広南中学校) (呉市で3番目の施設一体型小中一貫教育校開校)
11月22日	広南学園小中一貫教育研究会 (今崎浩准教授 坂田明氏 采谷義秋氏 招聘)
平成25年 11月21・22日	小中一貫教育全国サミット参加・実践提案 (茨城県 つくば市)
平成26年 10月 3日	第38回広島県小学校体育研究大会呉大会開催 (日野克博准教授, 徳永隆治教授 招聘)

校務運営組織表



クラブ活動

スポーツクラブ
パソコンクラブ
科学・料理クラブ
昔遊びクラブ

委員会活動

企画委員会	体育委員会
栽培・飼育委員会	放送委員会
保健・美化委員会	図書委員会

校舎配置図



呉市立広南小学校スクールプラン

平成27年度 学校経営構想

児童実態

- ・明るく素直
- ・異学年集団が仲良し
- ・学習理解の二極化
- ・個の自立が確立していない

保護者・地域実態

- ・恵まれた自然環境
- ・新しい学校づくりに期待
- ・保護者同士がそれぞれ親密
- ・教育活動に協力的
- ・地域にいる豊かな人材

学校教育目標

自立に向かって主体的に生きる

ミッショ

大きな夢と志をもち、社会に貢献する人材を育成

ビジョ

- 深い学びの精神と感謝の気持ち、社会貢献への気概をもつ児童生徒を育て、地域から信頼される学校
- 地域文化の拠点として地域の活性化に貢献する学校

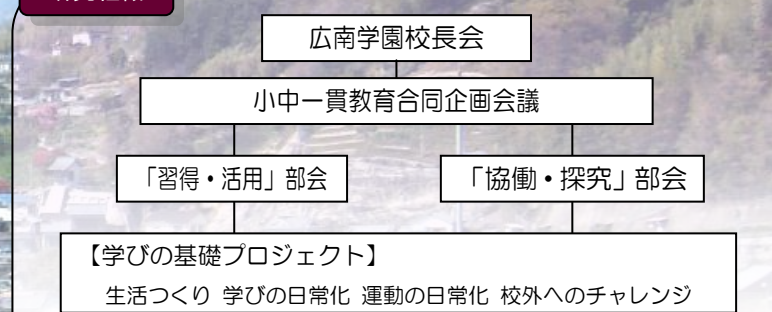
小中一貫教育構想

広南学園で学んでよかったと思える日本一の学校づくり

小中一貫教育研究主題

「主体的に学び、コンピテンシーを育成する授業の創造」～「習得・活用」と「協働・探究」を手がかりとして

研究組織



海風とともに一生懸命な声かひびく学校

目指す児童生徒像

- ～ 挑戦 自律 真摯 ～
- 将来の夢と志を持ち、その実現に向けて挑戦する児童生徒
- 時を守り、場を清め、礼を正し、学びを求める児童生徒
- 自ら課題を見付け、その解決に向けて、常に努力し続ける児童生徒

目指す教師像

- ～ 協働 ～
- 広い知識と教養を持つ尊敬される教師
- 率先垂範と徹底指導により、協働・創造する児童生徒を育成する教師
- 義務教育9年間を見据え、常に自己研鑽に励む情熱ある教師

一生懸命「学ぶ」

- ・主体的に学び、豊かにかかわり合う授業づくり
- ・アクティブラーニング・ICE理論の導入・探究に発展する単元構成の工夫
- 学力向上に向けた学びの日常化
- ・読む力の育成・家庭学習の充実・学習規律・集団行動
- 運動の生活化・業間マラソン 全校運動
- 校外へのチャレンジ
- ・学力検査の導入・科学研究・統計クラブ
- ・応募

一生懸命「生きる」

- 自立に向かって主体的な健康教育の推進
- ・主体的な体力づくり(業間マラソン等)
- ・授業改善(体育・保健・食育等)
- 「広南しぐさ」の涵養 「時を守り、場を清め、礼を正し、学びを求める」
- ・返事・あいさつ・靴そろえ・無言掃除・時間を守る等の指導の徹底
- 体験活動による豊かな心の育成
- ・野外活動の充実・栽培活動(エコで元気な野菜づくり、福島復興マワリ等)

一生懸命「教える」

- 教師の資質向上
- (授業力の向上・学級経営力の向上)
- ・授業改善
- ・主体的な研修の実施
- ・積極的な研修会への参加
- 協働によるアミニティ環境の創造
- ・選択理論による指導・やりきる報告・連絡・相談・組織目標と自己目標の連動
- 〆〆〆〆の広〆〆〆〆組織〆〆〆〆危機管理
- ・段取り八分・やりきる報告・連絡・相談・各主任・主事・分掌の実働

一生懸命「つながる」

- 【小中一貫教育でつながる】
- 「協働・探究」部会(9年間を見通したカリキュラムの開発と実践)
- ・「ありがとう」プロジェクト小中一貫教育広南型協働カリキュラムの開発と実践・小中合同行事の実施・異年齢交流の活性化
- ・地域貢献活動の充実
- 「習得・活用」部会
- (習得した知識・理解を活用した、学びがいのある授業づくり)
- ・課題発見・解決学習
- ・指導方法の工夫(視覚支援・ICT活用・乗り入れ等)
- 学びの基礎プロジェクト
- ・学びの日常化
- ・生活づくり
- ・運動の生活化
- ・校外へのチャレンジ等
- 【保護者・地域とつながる】
- 説明責任を果たす信頼される学校
- ・学校公開
- ・学校評価
- ・各種たよりの発行
- ・人材バンクの活用等

保護者・地域とともに伸びる信頼される学校

校章について



円の中央の文字は、広南(カタカナの「ヒロ」と漢字の「南」)で、外側の三枚の羽は、長浜小学校のスクリーンで、栄えていた港を表している。両横の三角形は、小坪小学校の菱の一部で、左は勤労、右は報恩の意味を持たせている。下は、長浜中学校の打ち寄せる波で、広南の南を三つの波にかけている。荒波にもくじけない意思力を三つのしびきの中に表し、力強く立ち上がる努力を願っている。この三枚の思いが一つになることで、さらにすばらしい学校となることを願ってこの校章をデザインした。(平成23年度長浜小6年 矢野下颯馬君作成)